

目 次

(1) がん予防・がん検診の強化	
【1次予防：がんのリスクの減少】	
①食生活・身体活動・飲酒等生活習慣の改善	1
②たばこ対策	2
③感染に起因するがん対策(ウイルス、細菌など)	3
【2次予防：がんの早期発見、がん検診】	
①検診の受診率向上	4
②精度管理・検診従事者の資質向上	4
(2) がん医療体制の整備・充実	
①手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法の推進	6
②緩和ケア・支持療法の推進	6
③在宅医療の充実	7
④連携体制の強化	7
⑤小児がん及びAYA世代のがん対策	7
⑥がんゲノム医療の普及	7
⑦その他治療機能の充実	7
⑧新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装	8
(3) がんとの共生社会の実現	
①相談支援体制、情報提供体制の充実	9
②就労支援の強化	9
③社会的な問題への対応の充実	9
④小児・AYA世代、高齢者に対する支援の強化	10
⑤ピアランスケアについて	10
⑥がん診断後の自殺対策について	10
(4) これらを支える基盤の整備	
①人材育成の強化	11
②がん教育・がんの正しい知識の普及啓発の推進	11
③がん登録の推進	11
④患者・府民参画の推進	11
⑤デジタル化の推進	11
⑥感染症発生・まん延時や災害時を見据えた対策	11